

ダイワ・スイス 高配当株ツインα (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第131期(決算日 2025年1月17日)
第132期(決算日 2025年2月17日)
第133期(決算日 2025年3月17日)
第134期(決算日 2025年4月17日)
第135期(決算日 2025年5月19日)
第136期(決算日 2025年6月17日)

(作成対象期間 2024年12月18日～2025年6月17日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式		
信 託 期 間	2013年12月18日～2028年12月15日		
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主 要 投 資 対 象	当 フ ァ ン ド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券	
	ダ イ ワ ・ マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券	
組 入 制 限	当 フ ァ ン ド の 投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マ ザ ー フ ァ ン ド の 株 式 組 入 上 限 比 率	純資産総額の10%以下	
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、配当利回りの高いスイス株式へ投資するとともに、オプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、高水準のインカム性収益の確保と信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			スイス SMI 指数 (配当込み、円換算)		スイス・フラン 為 替 レ ー ト		公 社 債 入 率 組 比	投資信託 受益証券 組入比率	純 資 産 額 総 額
	(分配落)	税 込 期 中 分 配 金 騰 落 率		(参考指数)	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
107期末 (2023年 1月17日)	5,226	40	△ 0.6	23,240	1.0	138.82	△ 4.9	—	98.6	9,279
108期末 (2023年 2月17日)	5,430	40	4.7	23,740	2.2	144.86	4.4	—	98.5	9,568
109期末 (2023年 3月17日)	5,185	40	△ 3.8	22,816	△ 3.9	143.58	△ 0.9	—	99.0	9,036
110期末 (2023年 4月17日)	5,483	40	6.5	25,373	11.2	149.58	4.2	—	98.7	9,464
111期末 (2023年 5月17日)	5,532	40	1.6	26,431	4.2	152.28	1.8	—	98.8	9,478
112期末 (2023年 6月19日)	5,592	40	1.8	27,253	3.1	158.71	4.2	—	99.4	9,502
113期末 (2023年 7月18日)	5,535	40	△ 0.3	26,735	△ 1.9	161.51	1.8	—	98.6	9,348
114期末 (2023年 8月17日)	5,554	40	1.1	27,570	3.1	166.31	3.0	—	98.6	9,333
115期末 (2023年 9月19日)	5,564	40	0.9	27,541	△ 0.1	164.66	△ 1.0	—	98.5	9,319
116期末 (2023年10月17日)	5,471	40	△ 1.0	27,323	△ 0.8	166.16	0.9	—	99.2	9,038
117期末 (2023年11月17日)	5,451	40	0.4	27,271	△ 0.2	169.68	2.1	—	98.7	8,813
118期末 (2023年12月18日)	5,383	40	△ 0.5	27,611	1.2	163.37	△ 3.7	—	98.7	8,544
119期末 (2024年 1月17日)	5,513	40	3.2	29,015	5.1	171.10	4.7	—	98.6	8,699
120期末 (2024年 2月19日)	5,563	40	1.6	29,120	0.4	170.49	△ 0.4	—	98.7	8,709
121期末 (2024年 3月18日)	5,678	40	2.8	30,146	3.5	168.99	△ 0.9	0.0	98.5	8,775
122期末 (2024年 4月17日)	5,508	40	△ 2.3	29,232	△ 3.0	169.65	0.4	0.0	99.4	8,418
123期末 (2024年 5月17日)	5,761	40	5.3	31,848	8.9	171.48	1.1	0.0	98.8	8,726
124期末 (2024年 6月17日)	5,850	40	2.2	33,168	4.1	176.84	3.1	0.0	98.6	8,735
125期末 (2024年 7月17日)	5,928	40	2.0	33,851	2.1	177.30	0.3	0.0	98.6	8,720
126期末 (2024年 8月19日)	5,707	40	△ 3.1	32,384	△ 4.3	170.62	△ 3.8	0.0	98.6	8,349
127期末 (2024年 9月17日)	5,560	40	△ 1.9	31,140	△ 3.8	166.57	△ 2.4	0.0	99.4	8,046
128期末 (2024年10月17日)	5,808	40	5.2	32,855	5.5	172.81	3.7	0.0	99.2	8,291
129期末 (2024年11月18日)	5,611	40	△ 2.7	31,528	△ 4.0	173.90	0.6	0.0	98.7	7,941
130期末 (2024年12月17日)	5,618	40	0.8	31,504	△ 0.1	172.66	△ 0.7	0.0	98.8	7,899
131期末 (2025年 1月17日)	5,504	40	△ 1.3	31,751	0.8	170.51	△ 1.2	0.0	98.7	7,675
132期末 (2025年 2月17日)	5,602	40	2.5	33,789	6.4	168.77	△ 1.0	0.0	98.7	7,699
133期末 (2025年 3月17日)	5,534	40	△ 0.5	34,067	0.8	168.26	△ 0.3	0.0	98.6	7,571
134期末 (2025年 4月17日)	5,216	40	△ 5.0	32,232	△ 5.4	174.78	3.9	0.0	98.6	7,089
135期末 (2025年 5月19日)	5,464	40	5.5	34,326	6.5	173.56	△ 0.7	0.0	98.9	7,299
136期末 (2025年 6月17日)	5,461	40	0.7	34,606	0.8	178.12	2.6	0.0	98.5	7,223

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) スイス SMI 指数（配当込み、円換算）は、スイス SMI 指数（配当込み、スイス・フランベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 5) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

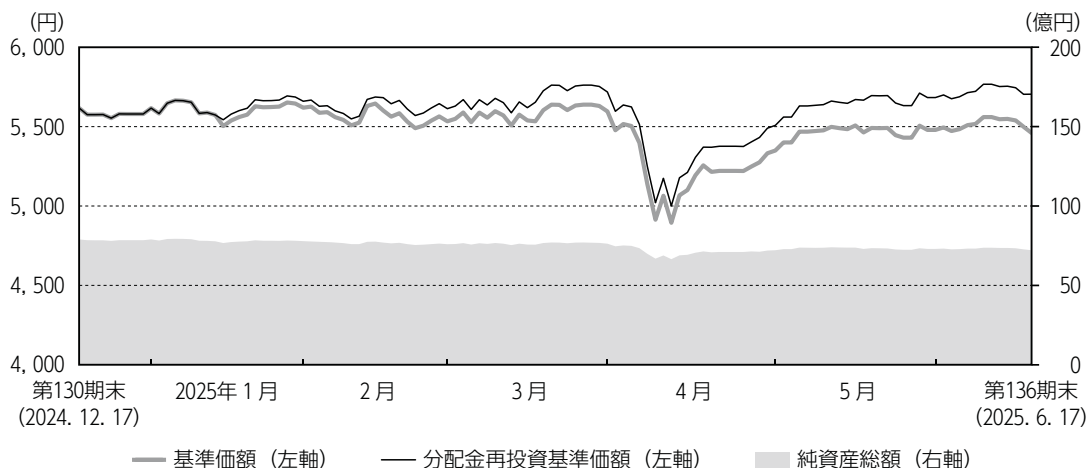
(注 6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第131期首：5,618円

第136期末：5,461円（既払分配金240円）

騰落率：1.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スイス株式市況の上昇やスイス・フランが対円で上昇（円安）したことなどがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました（分配金再投資ベース）。オプション取引については、通貨オプションと株価指数オプションがともにマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		スイス S M I 指数 (配当込み、円換算)		スイス・フラン 為 替 レ ー ト		公 社 債 組 入 比 率	投資信託 受益証券 組入比率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第131期	(期 首) 2024年12月17日	円 5,618	% —	31,504	% —	円 172.66	% —	% 0.0	% 98.8
	12月末	5,617	△ 0.0	31,688	0.6	175.35	1.6	0.0	98.8
	(期 末) 2025年 1 月17日	5,544	△ 1.3	31,751	0.8	170.51	△ 1.2	0.0	98.7
第132期	(期 首) 2025年 1 月17日	5,504	—	31,751	—	170.51	—	0.0	98.7
	1 月末	5,620	2.1	33,331	5.0	169.59	△ 0.5	0.0	99.4
	(期 末) 2025年 2 月17日	5,642	2.5	33,789	6.4	168.77	△ 1.0	0.0	98.7
第133期	(期 首) 2025年 2 月17日	5,602	—	33,789	—	168.77	—	0.0	98.7
	2 月末	5,534	△ 1.2	33,624	△ 0.5	166.41	△ 1.4	0.0	98.8
	(期 末) 2025年 3 月17日	5,574	△ 0.5	34,067	0.8	168.26	△ 0.3	0.0	98.6
第134期	(期 首) 2025年 3 月17日	5,534	—	34,067	—	168.26	—	0.0	98.6
	3 月末	5,597	1.1	34,440	1.1	170.04	1.1	0.0	99.0
	(期 末) 2025年 4 月17日	5,256	△ 5.0	32,232	△ 5.4	174.78	3.9	0.0	98.6
第135期	(期 首) 2025年 4 月17日	5,216	—	32,232	—	174.78	—	0.0	98.6
	4 月末	5,350	2.6	33,396	3.6	172.87	△ 1.1	0.0	99.4
	(期 末) 2025年 5 月19日	5,504	5.5	34,326	6.5	173.56	△ 0.7	0.0	98.9
第136期	(期 首) 2025年 5 月19日	5,464	—	34,326	—	173.56	—	0.0	98.9
	5 月末	5,480	0.3	34,264	△ 0.2	175.00	0.8	0.0	99.2
	(期 末) 2025年 6 月17日	5,501	0.7	34,606	0.8	178.12	2.6	0.0	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024. 12. 18 ~ 2025. 6. 17)

■ スイス株式市況

スイス株式市況は上昇しました。

スイス株式市況は、当作成期首より、S N B（スイス国立銀行）による緩和的な金融政策や底堅い企業業績などを背景に、上昇基調で推移しました。しかし2025年4月に、トランプ米国政権が貿易相手国に対して相互関税を課す方針を発表したことを受け、世界的な景気減速への懸念が高まり、株価は急落しました。その後、相互関税の一部の発動を延期する方針が示されたため、市場で警戒感が和らぎ株価は反発しました。当作成期末にかけては、米国が英国や中国との通商協議で合意に達したことなどが支援材料となりましたが、中東情勢の緊迫化などを受けて株価は上値の重い展開となりました。

■ スイス株価指数オプション市況

期間1カ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は上昇しました。

当作成期首より、スイス株式市場の上昇などを背景に、インプライド・ボラティリティは低位で安定した動きとなりました。しかし2025年4月に、トランプ米国大統領が貿易相手国に対して相互関税を課す方針を発表したことを受けて株価が急落すると、インプライド・ボラティリティは急上昇しました。その後、トランプ米国大統領が相互関税の一部の発動を延期する方針を示したため、市場で過度な警戒感が後退し、インプライド・ボラティリティは低下しました。しかし、その後は中東情勢の緊迫化を受け、インプライド・ボラティリティは再び上昇して当作成期末を迎えました。

■ 為替相場

スイス・フランは対円で上昇しました。

対円為替相場は、当作成期首より、日銀が追加利上げを見送ったことなどを背景に円安が進行したため、スイス・フランは対円で上昇して始まりしました。しかし、2025年1月に日銀が追加利上げを決定し円高が進行したことや、スイス国内でインフレ鈍化傾向が示されたため、S N B（スイス国立銀行）による追加利下げ観測が広がり、スイス・フランは下落（円高）基調に転じました。3月には、欧州諸国がウクライナの防衛支援を強化する方針を示し、各国の財政支出拡大によるユーロ圏の景気回復期待を支えにユーロ高となった影響などから、スイス・フランは反発に転じました。その後も、中東情勢の緊迫化などを背景に、相対的に安全な逃避先としてスイスが資金の受け皿として選好されたことから、スイス・フランは当作成期末にかけて対円で堅調に推移しました。

■スイス・フラン／円為替オプション市況

期間1カ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は低下しました。

当作成期首より、インプライド・ボラティリティはレンジ内の動きで推移しましたが、2025年4月に、トランプ米国大統領が貿易相手国に対して相互関税を課す方針を発表したことを受け、一時急上昇しました。しかし、その後はスイス・フランが底堅く推移する中、インプライド・ボラティリティは当作成期末にかけて低下しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態では、「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

スイス株式部分に関しては、企業の本源的価値が株価に十分に反映されておらず、投資妙味の高い銘柄に焦点を当てて投資を行います。スイス株式への投資に加えて、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略の活用により、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の確保をめざします。株式カバードコール戦略ではスイス株価指数のコール・オプション（買う権利）の売りを、通貨カバードコール戦略では円に対するスイス・フランのコール・オプションの売りをを行います。いずれのオプションも、カバー率をファンドが保有するスイス・フラン建資産の評価額に対して50%程度とすることにより、株式の値上がり益、スイス・フランの円に対する値上がり益の部分的な追求をめざします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2024. 12. 18 ~ 2025. 6. 17)

■当ファンド

「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資しました。「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」への投資割合を高位に維持しました。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

参考指数との対比では、セクター別では、ヘルスケアセクターや情報技術セクターのアンダーウエートのほか、コミュニケーション・サービスセクターのオーバーウエートなどがプラス要因となりました。一方で、生活必需品セクターのアンダーウエートや資本財・サービスセクターのオーバーウエートなどがマイナス要因となりました。個別銘柄では、主に Cembra Money Bank のオーバーウエートなどがプラス要因となりました。一方、Barry Callebaut のアンダーウエートなどがマイナス要因となりました。

スイス株式への投資に加えて、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略の活用により、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の確保をめざしました。株式カバードコール戦略ではスイス株価指数のコール・オプション（買う権利）の売りを、通貨カバードコール戦略では円に対するスイス・フランのコール・オプションの売りを行いました。いずれのオプションも、カバー率をファンドが保有するスイス・フラン建資産の評価額に対して50%程度とすることにより、株式の値上がり益、スイス・フランの円に対する値上がり益の部分的な追求をめざしました。

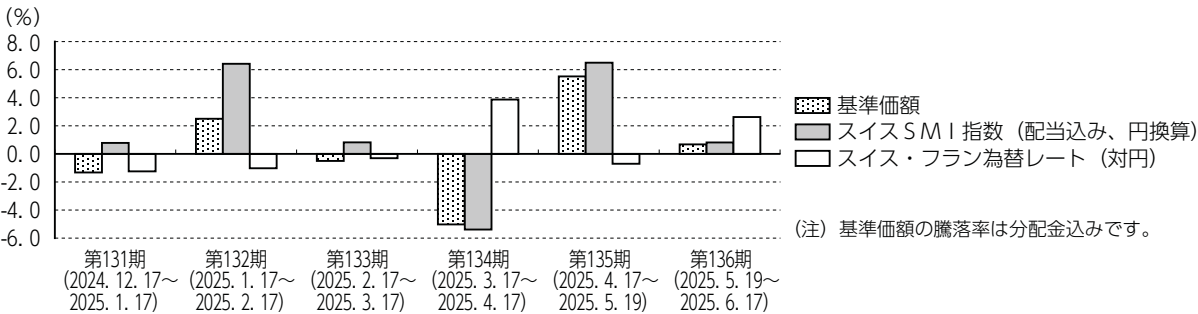
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第131期 2024年12月18日 ～2025年 1月17日	第132期 2025年 1月18日 ～2025年 2月17日	第133期 2025年 2月18日 ～2025年 3月17日	第134期 2025年 3月18日 ～2025年 4月17日	第135期 2025年 4月18日 ～2025年 5月19日	第136期 2025年 5月20日 ～2025年 6月17日
当期分配金(税込み) (円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率 (%)	0.72	0.71	0.72	0.76	0.73	0.73
当期の収益 (円)	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,950	1,966	1,972	1,987	2,030	2,102

(注 1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注 2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注 3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注 4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 49.50円	✓ 55.27円	✓ 46.49円	✓ 54.72円	✓ 83.71円	✓ 111.91円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	263.33	265.94	268.83	271.99	275.66	278.62
(d) 分配準備積立金	1,677.90	1,684.79	1,697.18	1,700.52	1,711.59	1,752.36
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,990.73	2,006.01	2,012.51	2,027.24	2,070.97	2,142.90
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,950.73	1,966.01	1,972.51	1,987.24	2,030.97	2,102.90

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態では、「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

スイス株式部分に関しては、企業の本源的価値が株価に十分に反映されておらず、投資妙味の高い銘柄に焦点を当てて投資を行います。スイス株式への投資に加えて、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略の活用により、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の確保をめざします。株式カバードコール戦略では、スイス株価指数のコール・オプション（買う権利）の売りを、通貨カバードコール戦略では、円に対するスイス・フランのコール・オプションの売りをを行います。いずれのオプションも、カバー率をファンドが保有するスイス・フラン建資産の評価額に対して50%程度とすることにより、株式の値上がり益、スイス・フランの円に対する値上がり益の部分的な追求をめざします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

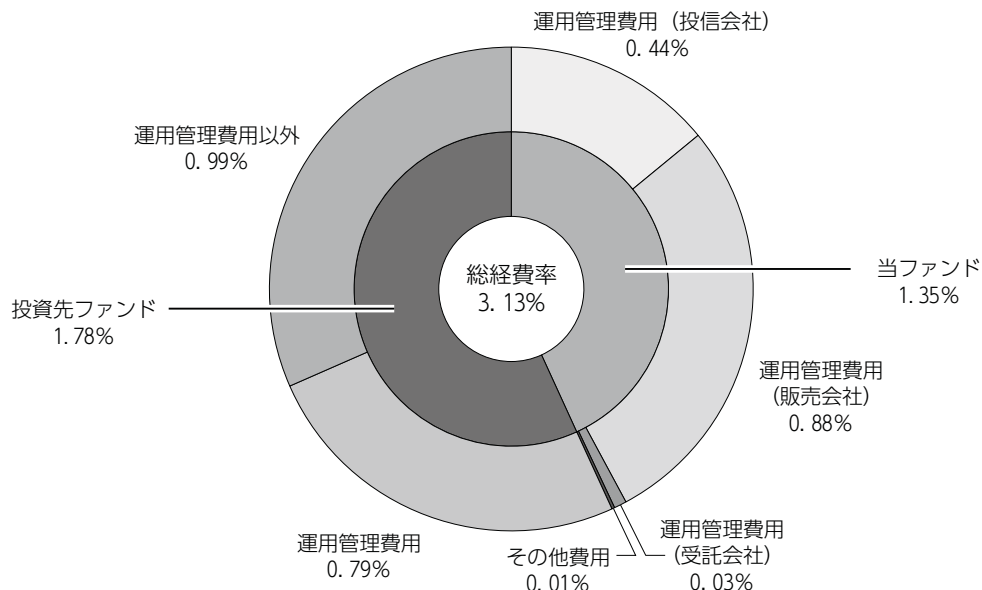
項 目	第131期～第136期 (2024. 12. 18～2025. 6. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	37円	0. 671%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5, 500円です。
（投 信 会 社）	(12)	(0. 219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(24)	(0. 438)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0. 013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	37	0. 674	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.13%です。



総経費率（①＋②＋③）	3.13%
①当ファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.79%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.99%

（注1）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

（注4）各比率は、年率換算した値です。

（注5）①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注6）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注7）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注8）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2024年12月18日から2025年 6 月17日まで)

決 算 期		第 131 期 ～ 第 136 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国（邦貨建）	UBS（CAY）SWISS HIGH DIVIDEND EQUITY TWIN ALPHA FUND（ケイマン諸島）	千口	千円	千口	千円
		14,465.53242	585,298	21,033.75811	843,000

（注 1）金額は受渡し代金。
（注 2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 136 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） UBS（CAY）SWISS HIGH DIVIDEND EQUITY TWIN ALPHA FUND	千口	千円	%
	179,402.23701	7,117,424	98.5

（注 1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注 2）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年 6 月17日現在

項 目	第 136 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円	%
	7,117,424	97.4
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	191,652	2.6
投資信託財産総額	7,309,078	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 130 期 末	第 136 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	千口	千口	千円
	1	1	1

（注）単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年1月17日)、(2025年2月17日)、(2025年3月17日)、(2025年4月17日)、(2025年5月19日)、(2025年6月17日) 現在

項 目	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末
(A) 資産	7, 770, 537, 157円	7, 771, 551, 041円	7, 637, 996, 981円	7, 155, 299, 949円	7, 507, 943, 416円	7, 393, 078, 556円
コール・ローン等	197, 487, 643	175, 727, 872	175, 813, 526	163, 543, 090	110, 839, 708	107, 652, 590
投資信託受益証券（評価額）	7, 573, 048, 498	7, 595, 822, 152	7, 462, 182, 438	6, 991, 755, 842	7, 219, 102, 690	7, 117, 424, 949
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	1, 016	1, 017	1, 017	1, 017	1, 018	1, 018
未収入金	—	—	—	—	178, 000, 000	167, 999, 999
(B) 負債	95, 340, 829	72, 538, 804	66, 323, 510	66, 063, 499	208, 145, 384	169, 366, 982
未払金	—	—	—	—	89, 000, 000	84, 000, 000
未払収益分配金	55, 777, 975	54, 973, 128	54, 733, 100	54, 365, 039	53, 437, 325	52, 915, 861
未払解約金	30, 497, 331	8, 594, 675	3, 567, 866	3, 041, 917	56, 873, 146	24, 308, 960
未払信託報酬	9, 010, 368	8, 861, 606	7, 865, 010	8, 447, 306	8, 573, 202	7, 832, 510
その他未払費用	55, 155	109, 395	157, 534	209, 237	261, 711	309, 651
(C) 純資産総額（A－B）	7, 675, 196, 328	7, 699, 012, 237	7, 571, 673, 471	7, 089, 236, 450	7, 299, 798, 032	7, 223, 711, 574
元本	13, 944, 493, 891	13, 743, 282, 046	13, 683, 275, 197	13, 591, 259, 917	13, 359, 331, 464	13, 228, 965, 261
次期繰越損益金	△ 6, 269, 297, 563	△ 6, 044, 269, 809	△ 6, 111, 601, 726	△ 6, 502, 023, 467	△ 6, 059, 533, 432	△ 6, 005, 253, 687
(D) 受益権総口数	13, 944, 493, 891口	13, 743, 282, 046口	13, 683, 275, 197口	13, 591, 259, 917口	13, 359, 331, 464口	13, 228, 965, 261口
1万口当り基準価額（C／D）	5, 504円	5, 602円	5, 534円	5, 216円	5, 464円	5, 461円

* 当作成期首における元本額は14, 060, 591, 719円、当作成期間（第131期～第136期）中における追加設定元本額は145, 188, 348円、同解約元本額は976, 814, 806円です。

* 第136期末の計算口数当りの純資産額は5, 461円です。

* 第136期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6, 005, 253, 687円です。

■損益の状況

第131期 自2024年12月18日 至2025年1月17日 第133期 自2025年2月18日 至2025年3月17日 第135期 自2025年4月18日 至2025年5月19日
第132期 自2025年1月18日 至2025年2月17日 第134期 自2025年3月18日 至2025年4月17日 第136期 自2025年5月20日 至2025年6月17日

項 目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
(A) 配当等収益	78, 091, 676円	79, 540, 904円	71, 531, 557円	82, 882, 175円	114, 347, 622円	155, 930, 546円
受取配当金	78, 073, 136	79, 512, 391	71, 494, 895	82, 843, 003	114, 310, 763	155, 898, 891
受取利息	18, 540	28, 513	36, 662	39, 172	36, 859	31, 655
(B) 有価証券売買損益	△ 172, 056, 995	118, 896, 337	△ 102, 580, 862	△ 451, 421, 420	279, 205, 848	△ 99, 991, 798
売買益	558, 667	120, 493, 804	555, 986	1, 398, 616	281, 906, 722	345, 193
売買損	△ 172, 615, 662	△ 1, 597, 467	△ 103, 136, 848	△ 452, 820, 036	△ 2, 700, 874	△ 100, 336, 991
(C) 信託報酬等	△ 9, 065, 523	△ 8, 915, 846	△ 7, 913, 149	△ 8, 499, 009	△ 8, 625, 676	△ 7, 880, 450
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 103, 030, 842	189, 521, 395	△ 38, 962, 454	△ 377, 038, 254	384, 927, 794	48, 058, 938
(E) 前期繰越損益金	△ 2, 763, 309, 483	△ 2, 875, 511, 195	△ 2, 724, 354, 672	△ 2, 793, 926, 816	△ 3, 163, 514, 441	△ 2, 799, 683, 631
(F) 追加信託差損益金	△ 3, 347, 179, 263	△ 3, 303, 306, 881	△ 3, 293, 551, 500	△ 3, 276, 693, 358	△ 3, 227, 509, 460	△ 3, 200, 712, 493
(配当等相当額)	(367, 210, 106)	(365, 489, 914)	(367, 853, 026)	(369, 671, 774)	(368, 273, 894)	(368, 592, 425)
(売買損益相当額)	(△ 3, 714, 389, 369)	(△ 3, 668, 796, 795)	(△ 3, 661, 404, 526)	(△ 3, 646, 365, 132)	(△ 3, 595, 783, 354)	(△ 3, 569, 304, 918)
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 6, 213, 519, 588	△ 5, 989, 296, 681	△ 6, 056, 868, 626	△ 6, 447, 658, 428	△ 6, 006, 096, 107	△ 5, 952, 337, 826
(H) 収益分配金	△ 55, 777, 975	△ 54, 973, 128	△ 54, 733, 100	△ 54, 365, 039	△ 53, 437, 325	△ 52, 915, 861
次期繰越損益金（G＋H）	△ 6, 269, 297, 563	△ 6, 044, 269, 809	△ 6, 111, 601, 726	△ 6, 502, 023, 467	△ 6, 059, 533, 432	△ 6, 005, 253, 687
追加信託差損益金	△ 3, 347, 179, 263	△ 3, 303, 306, 881	△ 3, 293, 551, 500	△ 3, 276, 693, 358	△ 3, 227, 509, 460	△ 3, 200, 712, 493
(配当等相当額)	(367, 210, 106)	(365, 489, 914)	(367, 853, 026)	(369, 671, 774)	(368, 273, 894)	(368, 592, 425)
(売買損益相当額)	(△ 3, 714, 389, 369)	(△ 3, 668, 796, 795)	(△ 3, 661, 404, 526)	(△ 3, 646, 365, 132)	(△ 3, 595, 783, 354)	(△ 3, 569, 304, 918)
分配準備積立金	2, 352, 994, 941	2, 336, 459, 527	2, 331, 187, 581	2, 331, 249, 999	2, 344, 973, 667	2, 413, 329, 437
繰越損益金	△ 5, 275, 113, 241	△ 5, 077, 422, 455	△ 5, 149, 237, 807	△ 5, 556, 580, 108	△ 5, 176, 997, 639	△ 5, 217, 870, 631

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
(a) 経費控除後の配当等収益	69,026,153円	75,967,433円	63,618,408円	74,383,166円	111,841,001円	148,050,096円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	367,210,106	365,489,914	367,853,026	369,671,774	368,273,894	368,592,425
(d) 分配準備積立金	2,339,746,763	2,315,465,222	2,322,302,273	2,311,231,872	2,286,569,991	2,318,195,202
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,775,983,022	2,756,922,569	2,753,773,707	2,755,286,812	2,766,684,886	2,834,837,723
(f) 分配金	55,777,975	54,973,128	54,733,100	54,365,039	53,437,325	52,915,861
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,720,205,047	2,701,949,441	2,699,040,607	2,700,921,773	2,713,247,561	2,781,921,862
(h) 受益権総口数	13,944,493,891口	13,743,282,046口	13,683,275,197口	13,591,259,917口	13,359,331,464口	13,228,965,261口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金 (税込み)	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

＜変更前＞

（運用報告書に記載すべき事項の提供）

① 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。

② 前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

＜変更後＞

（運用状況にかかる情報の提供）

① 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。

② 前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・
ツイン・アルファ・ファンド

当ファンド（ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

財政状態計算書
2024年11月30日

資産

金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）	¥	7, 517, 135, 843
現金および現金同等物		339, 607, 967
担保としてブローカーが保有する現金		33, 241, 985
資産合計		7, 889, 985, 795

負債

金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）		71, 187, 210
保管会社に対する未払金		1, 356, 245
未払：		
有価証券購入		3, 072, 149
投資管理報酬		8, 089, 224
専門家報酬		4, 371, 233
管理会社報酬		943, 744
保管会社報酬		617, 462
名義書換代理人報酬		213, 386
登録料		44, 592
受託会社報酬		8, 553
負債合計		89, 903, 798
償還可能受益証券保有者に帰属する純資産	¥	7, 800, 081, 997

包括利益計算書

2024年11月30日に終了した年度

収益

受取利息、配当収益、その他収益、金融資産および負債（損益通算後の公正価値による評価額）やデリバティブ金融資産および負債、外国為替取引に係る純実現損益および評価損益の純変動

¥ 1,050,709,269

費用

投資管理報酬 54,837,950
管理会社報酬 5,527,437
保管会社報酬 4,825,456
受託会社報酬 2,054,187
名義書換代理人報酬 1,282,019
取引費用 973,956
登録料 731,328
支払利息 396
その他費用 29,343
営業費用合計 70,262,072

金融費用控除前営業損益 980,447,197

金融費用

償還可能受益証券保有者への分配 (1,233,996,207)

分配後税引前損益 (253,549,010)

源泉徴収税 (84,472,259)

運用の結果による償還可能受益証券保有者に帰属する純資産の増減額 ¥ (338,021,269)

投資明細
2024年11月30日

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合（％）	評価額
	普通株（96.4%）		
	アイルランド（0.1%）		
	医薬品（0.1%）		
693	COSMO Pharmaceuticals NV	0.1	¥ 7,466,223
	アイルランド合計		7,466,223
	スイス（96.3%）		
	銀行（13.2%）		
8,945	Banque Cantonale Vaudoise	1.7	133,349,317
10,980	Cembra Money Bank AG	1.9	151,800,720
141,493	UBS Group AG*	8.8	686,950,709
3,383	Valiant Holding AG	0.8	60,553,874
			1,032,654,620
	建築材料（4.2%）		
21,301	LafargeHolcim Ltd.	4.2	325,864,232
	化学（6.1%）		
927	EMS-Chemie Holding AG	1.3	99,003,705
564	Givaudan SA	4.8	373,141,354
			472,145,059
	商業サービス（2.1%）		
10,972	SGS SA	2.1	163,623,323
	コンピューター（0.5%）		
30,075	Softwareone Holding AG	0.5	39,784,875
	流通・卸売（0.8%）		
1,896	Bossard Holding AG	0.8	64,448,694
	総合金融サービス（0.7%）		
5,487	Vontobel Holding AG	0.7	54,345,267
	電機（7.1%）		
64,663	ABB, Ltd.	7.1	554,244,963
	エンジニアリング・建設（0.3%）		
1,672	Burkhalter Holding AG	0.3	26,108,528
	食品（10.5%）		
436	Barry Callebaut AG	1.3	99,893,308
55,109	Nestle SA	9.2	718,490,526
			818,383,834
	ヘルスケアサービス（3.4%）		
2,978	Lonza Group AG	3.4	267,233,691
	保険（18.0%）		
2,168	Swiss Life Holding AG	3.4	266,763,737
21,058	Swiss Re AG	6.0	467,209,785

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合（％）	評価額
7,061	Zurich Insurance Group AG	8.6	672,384,633
			1,406,358,155
	総合機械（2.4％）		
12,367	Accelleron Industries AG	1.3	104,145,845
7,112	Georg Fischer AG	1.1	82,806,244
			186,952,089
	金属製品（1.1％）		
4,019	SFS Group AG	1.1	87,421,714
	その他製造業（0.8％）		
2,564	Daetwyler Holding AG	0.8	60,143,277
	包装・容器（1.4％）		
36,067	SIG Group AG Class C	1.4	107,104,768
	医薬品（19.0％）		
7,200	Galenica AG	1.2	94,079,563
44,014	Novartis AG	9.0	699,815,331
15,749	Roche Holding AG	8.8	685,953,259
			1,479,848,153
	不動産（0.2％）		
657	Investis Holding SA	0.2	12,263,943
	小売（1.9％）		
7,220	Cie Financiere Richemont SA	1.9	151,019,280
	通信（2.6％）		
2,304	Swisscom AG	2.6	199,721,155
	スイス合計		7,509,669,620
	普通株合計（簿価 ¥4,747,105,946）		¥ 7,517,135,843

2024年11月30日時点の売建オプション残高（純資産の－0.90％）

明細	行使価格	満期日	契約数	受取プレミアム	評価額
Call - OPTIDX Index Option	¥ 11,627	12/20/2024	1,800	¥ (62,083,999)	¥ (63,705,945)
Call - OTC Swiss Franc versus Japanese Yen	174	12/20/2024	21,160,000	(38,289,832)	(7,481,265)
				¥ (100,373,831)	¥ (71,187,210)

* 利害関係人

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2024年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第136期の決算日（2025年6月17日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2024年12月18日から2025年6月17日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
1277国庫短期証券 2025/3/31	319, 885	1277国庫短期証券 2025/3/31	299, 862
1296国庫短期証券 2025/6/30	129, 880	1284国庫短期証券 2025/5/7	79, 994
1297国庫短期証券 2025/7/7	99, 919	1289国庫短期証券 2025/5/26	59, 985
1290国庫短期証券 2025/6/2	99, 916	1266国庫短期証券 2025/2/10	49, 991
1284国庫短期証券 2025/5/7	79, 934	1290国庫短期証券 2025/6/2	49, 984
1282国庫短期証券 2025/4/21	79, 931		
1289国庫短期証券 2025/5/26	59, 955		
1309国庫短期証券 2025/9/1	59, 937		

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年6月17日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンド（477,742千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

作 成 期	2025年6月17日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
区 分					5 年以上	2 年以上	2 年未満
国債証券	千円 290, 000	千円 289, 912	% 60. 7	% —	% —	% —	% 60. 7

(注 1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2025年 6 月17日現在						
区 分		銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
国債証券			%	千円	千円	
		1296国庫短期証券	—	130,000	129,982	2025/06/30
		1297国庫短期証券	—	100,000	99,981	2025/07/07
		1309国庫短期証券	—	60,000	59,948	2025/09/01
合 計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		290,000	289,912	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第13期（決算日 2024年12月9日）

（作成対象期間 2023年12月12日～2024年12月9日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

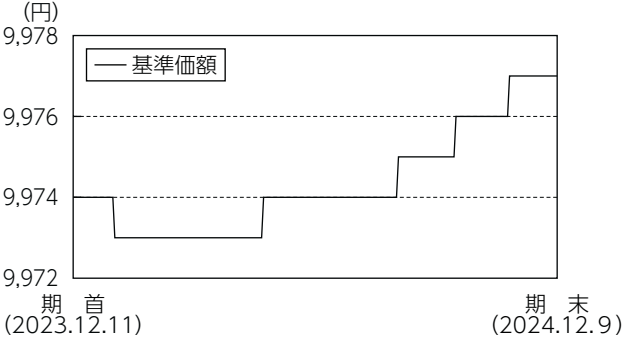
運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比	
	円	%	%
(期首)2023年12月11日	9,974	—	—
12月末	9,974	0.0	—
2024年 1 月末	9,973	△0.0	—
2 月末	9,973	△0.0	—
3 月末	9,973	△0.0	59.1
4 月末	9,973	△0.0	60.1
5 月末	9,974	0.0	84.9
6 月末	9,974	0.0	58.2
7 月末	9,974	0.0	56.6
8 月末	9,975	0.0	70.5
9 月末	9,976	0.0	69.2
10月末	9,976	0.0	61.6
11月末	9,977	0.0	59.6
(期末)2024年12月 9 日	9,977	0.0	56.7

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,974円 期末：9,977円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りはおおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除しましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券（3カ月

物）の利回りは低位で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 653,962	千円 — (424,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
1258国庫短期証券	2024/12/23	179,982			
1219国庫短期証券	2024/6/24	173,997			
1239国庫短期証券	2024/9/24	149,999			
1247国庫短期証券	2024/11/5	59,988			
1266国庫短期証券	2025/2/10	49,998			
1245国庫短期証券	2024/10/21	39,996			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期		末				
	額面金額	評 価 額	組入比率	うち88 格以下 組入比率	残存期間別	組入比率	
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	230,000	229,996	56.7	—	—	—	56.7

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当 期		末			
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	1258国庫短期証券	%	千円 180,000	千円 179,997	2024/12/23
	1266国庫短期証券	—	50,000	49,999	2025/02/10
合計	銘柄数 金 額	2銘柄	230,000	229,996	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	229,996	56.7
コール・ローン等、その他	175,959	43.3
投資信託財産総額	405,956	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	405,956,176円
コール・ローン等	175,959,938
公社債(評価額)	229,996,238
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A－B)	405,956,176
元本	406,872,006
次期繰越損益金	△ 915,830
(D) 受益権総口数	406,872,006口
1万口当り基準価額(C／D)	9,977円

* 期首における元本額は237,822,978円、当作成期間中における追加設定元本額は798,521,779円、同解約元本額は629,472,751円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり） 999円
 ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし） 999円
 通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型） 1,995円
 通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型） 1,999円
 ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型） 1,101円
 ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型） 1,702円
 ダイワ米国株主還元株ファンド 1,043円
 ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジあり） 1,952円
 ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジなし） 1,908円
 ダイワ/パリュール・パートナーズ・チャイナ・インベーター・ファンド 1,978円
 世界M&A戦略株ファンド 1,602円
 ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース 49,911円
 ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース 49,911円
 S & P 500（マルチアイ搭載） 106,168,088円
 i F r e e E T F S & P 500ダブルインバース 300,585,799円
 ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型） 1,019円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,977円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は915,830円です。

■損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	146,307円
受取利息	159,075
支払利息	△ 12,768
(B) 有価証券売買損益	100
売買益	100
(C) 当期損益金(A＋B)	146,407
(D) 前期繰越損益金	△ 621,909
(E) 解約差損益金	1,591,751
(F) 追加信託差損益金	△ 2,032,079
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	△ 915,830
次期繰越損益金(G)	△ 915,830

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。